

スタートアップ！！～地域の期待に応えるために～
第4回大分県地域ケア会議アドバイザー強化初任者研修会

市町村におけるリハビリ専門職の役割 - 地域での難聴に対する介入の実際 -

加齢性難聴は、高齢者にとって最も一般的な感覚障害であり、加齢とともに有病率が高くなる代表的な老年病の一つです。また、認知症の危険因子である可能性も示唆されています。そこで今回は、市町村の介護予防事業におけるリハビリ専門職の役割や実際に地域で行っている難聴高齢者に対する支援について、ご講演いただきます。

現在、地域ケア会議に助言者として参加している方はもちろんのこと、今後、地域での様々な活動に参画していきたいと考えている方はぜひご参加ください！

2024年 10月24日(木)

19:00~21:00

オンライン (Zoomミーティング)

対象

医療福祉従事者、市町村、地域包括支援センター

参加費
無料

内容

行政の立場から 「「介護予防事業におけるリハビリ専門職の活動」

竹田市役所 高齢者福祉課 主幹 兼 主任保健師

中里 裕美 氏

言語聴覚士の立場から 「地域に出向いてきづいた言語聴覚士の役割」

竹田市地域包括支援センター 言語聴覚士 兼 認知症地域支援推進員

阿部 秀彬 氏

QRコードから10月15日(火)までにお申し込みください。

主催 大分県、大分県リハビリテーション専門職団体協議会

お問合せ oita.kensyukai@gmail.com (大分県言語聴覚士協会 担当：渡邊、吉田)



*本研修は2024年度PT協会の推進リーダーe-ラーニング免除事業、OT協会SIG対応ならびに訪問リハビリテーション管理者養成研修システムにおける実務者研修会の補助単位、大分県リハビリテーション専門職団体協議会認定地域包括ケアアドバイザー認定研修となります。